広報ひらつか

NO. 157 〔11月号〕
昭和39年11月15日／神奈川県平塚市役所発行／編集総務部文書課／電話（22）1700
毎月15日／42,000部／全世帯配布（1部5円）／昭和31年10月3日第3種郵便物認可

県央随一の機能／見附台体育舘完成

十月二十日、市立見附台体育館整備第五期工事が完了、同体育館の全館が完成しました。鉄骨・鉄筋コンクリート造り一万八百八平方㍍（三千二百八十四坪）総工費二億一千万円の見附台体育館は、バレーボールで四面、卓球台なら十一台がとれるその規模に加えて、スポーツや各種の競技大会などに完璧の機能を発揮できる設備をそなえるに至り、名実ともに県央随一の体育館としてデビューしました。

この完成を祝う記念式典は、十月二十九日同館内に関係者を招き挙行しました。この日、記念行事として、日本鋼管（女子）対富士フイルム（女子）の対戦に続いて、オリンピツク東京大会に出場したチエコスロバキヤ（男子）対東日本選抜軍（男子）の国際親善バレーボール試合を行い、観戦に入館した約六千七百人満員の市民をわかせました。

国際試合で除幕をかざつた見附台体育館は、昭和二十八年着工、当時七千九百七十万円を投じ、二カ年の工期をもつて、昭和三十年秋第一期本体工事の完工をみたもので、その年本県で開催された第十回国体のバスケツトボール会場として使われました。その後市の財政事情が急迫、工事は中断のかたちをとつたまま、実に広範囲な使用にたえ、市民にしたしまれてきました。第二期以後の増築改修整備工事は昭和三十六年度から着手、四か年継続のかたちで行なつてきたもので、毎年度三千万円台の整備費をつぎこみついに全館完成のはこびとなつたものです

■工事経過

▽第一期本体工事（昭和二十八～三十年度まで）四千七百八十八平方㍍の床面積をもつ体育館本体と洗面所、医務室、変電室、控室を新設、第十回国体の会場となる。工費七千九百七十三万一千円であつた。▽第二期増改築工事（昭和三十六年度）・工費三千二百九十九万九千円で内外装の整備、消火栓、浄化そう工事を行なう。▽第三期増改築工事（昭和三十七年度）・工費三千二百九十九万九千円で、準備体操場、更衣室、シヤワー室浴室を備整。△第四期増改築工事（昭和三十八年度）・工費三千三百万円で管理部門の各室、会議室、内装を整備。▽第五期増改築工事（昭和三十九年度）・工費三千百二十八万円で、倉庫、その他の付帯設備を整備、ホール、役員室、客席など各所の改修を行ない完成した。

■完成後のおもな設備

バレーボール四面、バスケツトボール四面、卓球台十一、庭球四面、バトミントン六面、その他体操など各種の室内スポーツ設備。選手控室三、役員室一、審判室一、放送室一、記者室一、医務室一、準備体操場一、更衣洗面シヤワー浴室男女各一、五十人収容会議室一、平均照度三百ルツクスの室内照明、放送設備一式、三千五百人収容の一般観覧席、旗掲揚塔四十、切符売場一、売店一、ホール二、格納庫三、自動火災警報装置、非常口二十、階段五など。

皇室園遊会に招かれた
田村郵便局長

茂田　登さん

今月の顔

相模川の対岸、高座郡小出村堤（現在、茅ケ崎市）の農家の四男に生まれ、長じて中郡神田村田村（現在平塚市）茂田家のムコ養子となつた。登と書いて「すすむ」と読むが少年時代から何処へ行っても「のぼる」と読まれるのでいまはそれでもよいことにしているという。生家広瀬氏の祖先は甲斐（山梨県）武田家の家臣で戦国時代小田原の北条氏を攻めて帰国の途中土着して住みついたものらしく同地区に同姓が五軒もある。

鎌倉師範を出て鎌倉郡本郷小（現在鎌倉市）訓導をふり出しに教員生活二十年。三十才で足柄上郡上秦野小校長（現在秦野市）となり、中郡中原小、同神田小（いずれも現在平塚市）各校長を歴任、昭和十三年四十才のとき養父死亡のため引退、家業の三等郵便局長を継ぎ、いらい局長生活二十六年。この間神奈川県特定郵便局長会連合会長、同郡特定郵便局長会長、消防団長、広報委員長、公民館長などを歴任、現在も神田公民館長として地区の社会教育に専念している。

十九年七月逓信院総裁表彰、三十六年四月郵政局長表彰、三十九年四月郵政大臣表彰をうけ、今月十日天皇、皇后両陛下主催の皇室園遊会に全国千九百七十四名の各界功労者の一員として郵政関係功労者として招待の光栄に浴した。

田村局は明治三十七年三月の開局で先代故茂田良吉氏が農業のかたわら経営、昭和六年から電話局も兼ねて六十年の歴史をもつが、二十六年前茂田さんが受け継いだ時は、電話を含めて職員十三名。さる五月末二十二名にふえたが、電話が平塚局に統合され現在は十八名。新工業地帯として発展めざましく郵便業務もふえる一方という。

亡妻ハルさんは昭和十六年四十才で死亡。いらい男やもめで一男二女を育てあげたが、長女は医家に嫁ぎ、次女は六年前死亡、長男（三）は医科大学を出て慶大病院に勤務のため東京に別居現在メイ夫婦が同居して身辺の世話をしている。

仕事一辺倒の茂田さんはいたって健康、次女が死亡したとき身心の痛みから一週間寝たほかは病気知らず。いまも毎朝五時に起床して相模川畔まで散歩するのを日課とし、午前八時にはきちんと職場に出る。夜は九時のニユース解説のテレビをみてからすぐ床につく。「仕事に生きる」ことが信条で、好きな読書も仕事に関連したものが多く特別の趣味はない。タバコはみどりを一日五本くらい。外出すれば十本くらい。酒はおつきあい程度で晩酌はやらない。実兄ふたりも元教育者で知られており、末弟の茂田さんはその風ぼうのとおりあたりもやわらかできわめて円満型、近来おつむの光りもとみに増してますます円熟ぶりを発揮、いま地区市民の陣頭に立って公民館の建設推進に東奔西走している。

春の大臣表彰の際も宮中に召されて天皇からお言葉を頂いたが、それに次いで今回の光栄も「ただひとすじに仕事に生きてきたお陰」と感激している「こんども業務に精励のかたわら地区発展のために微力を捧げたい」のが念願という。六十六才。住所は平塚市田村六三八八。

（文・名倉信光・広報モニター）

茂田さん

● 今月8ページ

②ページ・食肉センター着工、歩かせない窓口、駐在員制度発足　臨時市議会の結果
③ページ・市庁舎ひらく、火災予防、歳末たすけあい
④—⑤ページ・福祉協議会で地区組織を育成、もえないごみ収集で警告、優れた政治への道、第5回産業まつりなど。
⑥ページ・須賀などに新住居表示、ねずみ退治、調停相談。
⑦ページ・母親クラブ育成、予防注射、保健所完成など。
⑧ページ・ボーイスカウト地区連発足、広報手帳、声のひろば、推計人口、新平塚風土記。

市営食肉センター着工

豚二百頭処理へ

冷蔵庫ふくめ明年秋完成

さきの市議会臨時会で、工事請負業者がきまつた平塚市食肉センター建設工事は、十一月一日、寺田縄部落の北側、鈴川に沿う一万三千六百九十五平方㍍（四千百五十坪）の用地に着工、ボーリングを開始しました。

この工事は、明四十年九月末日を目標に、二カ年継続で工費一億四千七百五十四万円を投じ、近代的な市営と畜場と食肉保管冷蔵施設をつくるもので、鉄筋コンクリート平家建てのと室本館を中心に、冷蔵庫・大動物繋留所・小動物収容所・病畜と室・汚物車・事務室・検査員室・試験室・住宅・洗車場など延一千八百平方㍍を建設します。完成後は、日量豚二百頭、牛馬二十頭の処理能力をもつに至り、畜産振興に与える影響はきわめて大きいと見込まれています。

この食肉センター建設の話は、南原に操業中の県経済連平塚と場が開場以来三十二年を経過、老朽化し、処理能力も需用の五〇パーセントにもみたなくなつたほか衛生的にも問題があるとして、県が改築の必要を指摘したのにはじまつたもの。当初、県・市・経済連三者の共同出資による公社として改善経営が検討されましたが、畜産の振興をはかるため、県の補助を受けて市が単独で新と場を建設する方針をとることとなり、三十七年三月の市議会で決定、その後、用地取得などの交渉が行なわれ、ことし一月、平塚市開発公社の手で、現用地一万三千六百九十五平方㍍を一千三百九十万円で買収、二月に設計費を計上して今日に至りました。この間、食肉生産者と食肉業者双方から、市営食肉センターの建設を求める熱心な要望が出されていました。

食肉センターは、用地買収費・建設費あわせて、一億七千九百四十万円を要することとなりますが、このうち三千万円が県費補助、二千五十四万円が市費、残りは起債でまかなうことになっています。

完成後は、魚市場の運営方式とほぼ同じ方法で経営する予定。現南原のと畜場は廃止されることになります。将来は、ここに食肉加工場の併設も構想のうちにあり、新設の市営食肉センターは、平塚市周辺の畜産と食肉供給の中心となると目されています。

課税準備で戸別調査

―明年度市県民税―

税務部市民税課は、明年度市県民税の課税準備のため、今月から戸別実態調査にはいります。家族構成・職業・勤務先・所得の種類・借家については家主の住所氏名などをおききすることになつておりあらかじめわかるようにしておいてほしいと、同課ではのぞんでいます。

調査には、市民税課員があたります。参上しましたらよろしく。調査員は、かならず市職員の身分証明書をもつています。ご不審な点があるときは提示を求めてください。

九地区に駐在員

係長級職員を派遣

市は、既定方針にそつて、十一月九日大野支所と旭など七出張所を廃止、かわつて大野・豊田・神田・城島・岡崎・金田・旭・土沢・金目の九地区に、係長級の駐在員各一名を派遣、同時に、平塚市役所駐在員事務室を設けました。前号で仮称ながら連絡員を設けると報じたもので、その後の検討により、駐在員制度とすることになつたものです。駐在員は、窓口事務の相談や手続きの取り次ぎなどを行ないます。

【駐在員の職務】①謄抄本・母子手帳・生活保護受給など各申請の取り次ぎ、②扶助受給世帯収入報告書の取り次ぎ、③身体障害者戦傷病者家庭相談などの取り次ぎ、④扶助受給世帯医療券・生活保護費・一般の市費・市税還付金などの発行・支給・受け渡し、⑤国保被保険者証をなくしたばあいの連絡、⑥農協に納付された市税と諸収入金伝票の送還、⑦建物の管理、⑧以上の職務以外のことについて依頼があつたときは、市民にかわつて担当部課との連絡にあたるほか、諸手続きの指導や助言にもあたります。

×　×　×

市は、十一月九日付、次の人事異動を行ないました。支所出張所の廃止と駐在員制度の実施にともなうものです。【係長級】

■異動・民生部市民課戸籍係長出網孝治（前福祉事務所施設係長）、同福祉事務所施設係長猪俣正夫（前大野支所庶務係長）、同市民課共同作業所長矢部栄一（前金田出張所長）、同衛生課火葬場長和田鍬造（前城島出張所長）、総務部庶務課大野駐在員高橋亀治（前旭出張所長）、同岡崎駐在員佐藤伊亮（前岡崎出張所長）、同土沢駐在員武井尤三（前土沢出張所長）。

■昇任・総務部庶務課豊田駐在員長尾新司（前保険年金課主事）、同神田駐在員石井政治（前保険年金課主事）、同城島駐在員磯村栄治（前岡崎出張所主事）、同金田駐在員宮川辰雄（前管財課主事）、同金目駐在員上野儀一（前農委事務局主事）、同旭駐在員小川　靖（福祉事務所主事）。

駐在員事務室の所在地

▽旭駐在員事務室（旭農協内電二一・三二一一）、▽大野駐在員事務室（前支所内電二一・〇〇一一）、▽豊田駐在員事務室（豊田農協内電二一・一五二六）、▽神田駐在員事務室（神田農協内電五五・〇〇〇九）、▽城島駐在員事務室（電二一・一五二五）、▽岡崎駐在員事務室（岡崎公民館内電五八・〇五七二）▽金田駐在員事務室（金田農協内電二一・一五二三）、▽金目駐在員事務室（前出張所内電五八・〇一〇一）、▽土沢駐在員事務室（前出張所電五八・〇五六〇）

歩かせない窓口

アコーダー方式を採用

同時に6枚の届書つくる

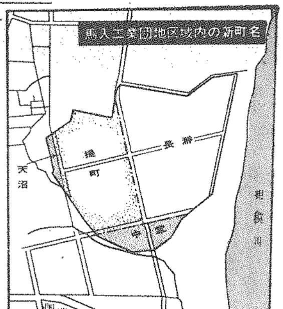
異動届など窓口事務を大きくかえるアコーダー……係職員が代筆します

民生部市民課は、新市庁舎開庁と同時に、歩かせない窓口の一方策として、アコーダー（連続伝票複写器）を採用、住民異動に関する事務の集中的な処理をはじめました。アコーダー方式によると、一度の届出で住民登録・配給・し尿とごみの処理・国民健康保険・国民年金・衛生・福祉・税金関係など、異動にともなつて必要な手続きの大部分がすむことになり、市民サービスのうえで大きな効果をあげています。しかも、届け出伝票の記入は、窓口係職員がすべて代筆するので、手続きにこられた人は、届け出書の内容を確認して印をおすだけでよく、この点でも手続きしやすくなつたと好評をよんでいます。

【市民課】いままで旧庁舎が分散していたこともあつて、住民異動の手続きには、いくつもの課の窓口に足をはこんでいただいた。新庁舎では、窓口部門を集中したのに続いて連続複写伝票を採用、いわゆる歩かせない窓口の実現をはかつた。これは従来役所の通弊ともみられてきた縦割的な事務処理を根本的に改善する方策のひとつといえる。アコーダーの採用によつて①異動届関係手続きが一度ですみ、窓口を中心とした横の処理態勢がとりやすい、②従来各課間にあつた転記のミスによる事務上の障害が完全に回避できるなどの効果があがり、サービスの向上をはかることができた。届け出の際に必要なものは、別途発行した広報紙特集・パンフレット「手続きガイドブック」にご案内した。来庁のまえに必要な準備をし、手続きが一度のおはこびで完了するようにしてもらいたいものだ。

長瀞などの新町名

馬入工業団地内に新設


馬入工業団地区域内の新町名

十月二十三日、ことし第四回目の市議会臨時会がひらかれ、平塚市食肉センターの工事着工と、これにともなう補正予算を可決しました。

■平塚市食肉センターの着工

平塚市食肉センターの工事請負を、次の二社と取りむすぶことを可決したもの。

▽建築工事請負・平塚一九一八株式会社寿倉組、契約金額六千百二十万円。▽機械設備工事請負・東京都中央区日本橋野崎産業株式会社、契約金額六千四百万円。完工期限はいずれも昭和四十年九月三十日。

■第三次一般会計補正予算

三十九年度歳出予算の債務負担行為（予算外義務負担）に食肉センター建設工事費を加えたもので、同工事費として、三十九年度から四十年度までに、一億四千七百五十四万円の支出を認めました。このうち今年度支出分は六千四十九万円。同時に城島診療所特別会計の収支に三十万五千円を追加しました。

■馬入工業団地内に新町名

新工場の進出がはじまつた相模川右岸の馬入工業団地に長瀞（ながとろ）、堤町（つつみちよう）、中堂（なかどう）、天沼（あまぬま）の四町名を設けたもので、大字馬入から切り離すことをきめたもの。上図のとおり。

乳牛の上位土沢が独占

平塚市畜産共進会

十月開催の産業まつり畜産共進会優等入賞者次のとおり（敬称略）

▽乳牛未経産一類石川宥夫（土沢）、▽乳牛未経産二類二宮好孝（土沢）、▽乳牛経産安居院勇（土沢）、▽豚ヨークシャー未経産川口市蔵（岡崎）、▽同上経産豚石塚佐一（城島）、▽豚ランドレース未経産石塚喜久治（金田）、▽鶏江原門太郎（金田）。

議会メモ

9月　議会各会議の内容

▽22日～10月3日まで・九月市議会定例会（前号広報紙に結果を掲載）

▽22日総務常任委・①平塚建築組合連合会事務所兼講習所建設地の貸与あつせんについての請願、②県立秦高体育館建設の援助を求める陳情、④土沢・神田・金目・岡崎各出張所の廃止または存続を求める陳情など計七件を審査。

▽22日～10月14日までの間に議会運営委員会六回を開催。

納税窓口出張

固定資産税
都市計画税　4期分

納期限・11月30日

■11月27日（火）　漁業協同組合・須賀公民館・馬入消防第5分団庁舎・松原公民館・夕陽ケ丘母子寮。

■11月28日（水）　花水公民館・花水会館・海岸地区町会会館・豊原公民館・諏訪町会館。

■時間・午前9時30分～午後4時

・基本選挙人名簿

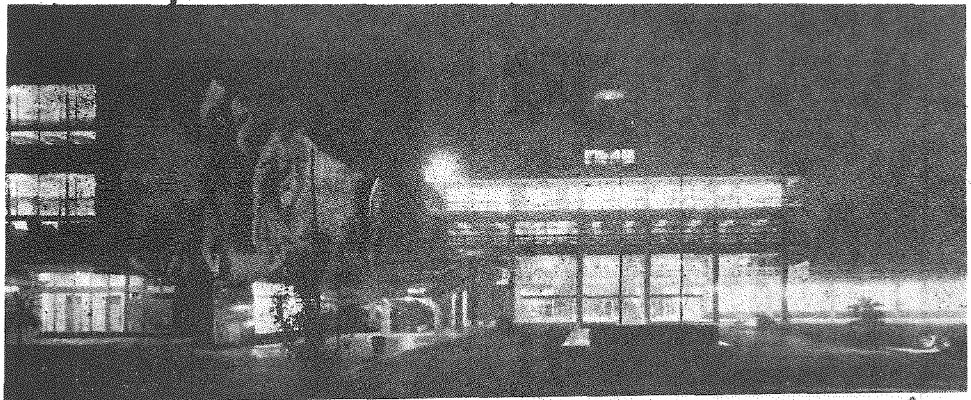
・神奈川海区漁業調整委員会委員選挙人名簿

15日間公開

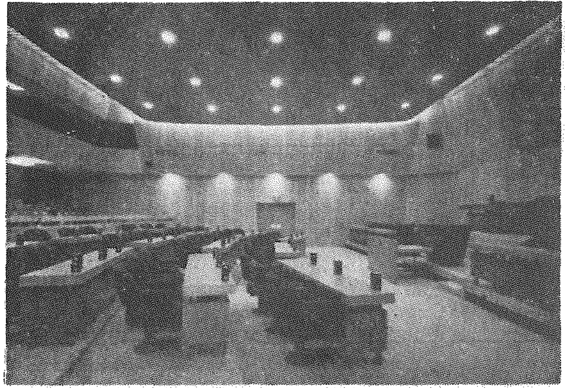
11月5日から11月19日まで市役所内選挙管理委員会事務局でおみせします／この名簿にのっていないと有権者でも投票できません／公開期間中にあなたがのっているか確認してください　（11/5～11/19）

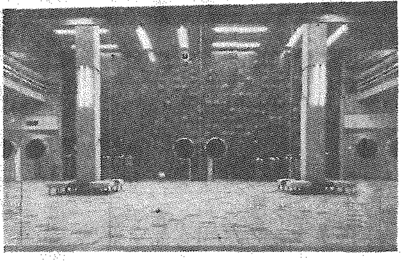
市庁舎ひらく

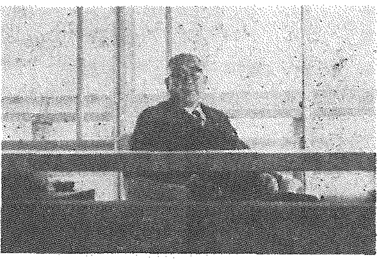
行政センターの機能十分
11月9日から事務を開始



上・新市庁舎夜景…左が議事堂／正面が市民ホールと本館／　手に窓口部門がのびる。下・市政の審議が行なわれる市議会議場／左手後方に傍聴席がある。







上左・正面玄関と市民ホール。上右・新市長室で執務をはじめた加藤市長

11月3日文化の日、あらわれたような秋の日ざしのなかで関係者多数の祝福を受けて落成式をあげた市役所新庁舎は、市役所の全機構を収容、11月9日の月曜日から開庁しました。すでに事務機能も、市民に対するサービスの点でも旧庁舎とは大きなちがいをみせ、好評を博しています。（掲載の施設写真については清水建設と三輪写真工芸KKの協力を得た）

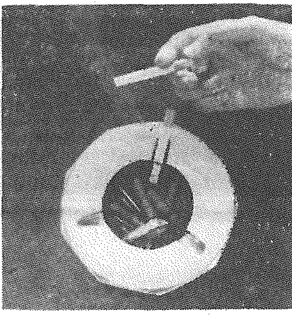
明るく能率的に整理されたカウンターが市民をお待ちする。

市民ホールには市民相談室と案内係がある。

広報無線と庁内放送も完備

もういちど防火のABCを

月末から火災予防運動



年々火あそびと主位をあらそうたばこ……防火への心がまえの欠如といえよう

十一月二十六日から、全国的に秋の火災予防運動にはいります。毎年これから先の寒い季節には、火災の激増がみられ、消防署を緊張の連続のなかにおきます。空気の乾燥にあわせて、暖房用など家庭内での火の使用がふえるためで毎年くりかえされる火の用心の心がまえにもかかわらず、火事の犠牲になる家庭が相つぎます。

ことしは、新潟地震のときの昭和石油の油火災、川崎の昭和電工や、多数の犠牲者を出した品川宝組倉庫の爆発など、異常な火事が連続しました。油やガス、薬品、電気など、大災害を招くおそれのあるものが、営業上はもちろん、家庭内にもたくさんはいるようになりました。これからの防火には単なる注意だけでなく、火気扱い上の正しい知識も必要となったのです。

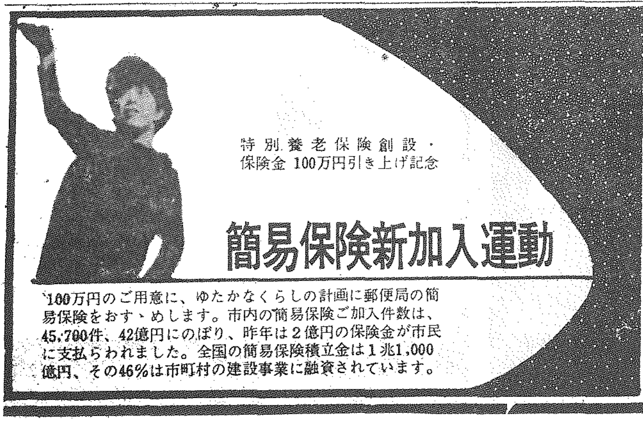
火災統計によると市内一年間の火災件数は百四件、二千七十四平方㍍が焼失、損害額は四千七百七十一万五千円に達する（三十八年）といわれます。その前年三十七年も百三件の出火をみていますからこのところ年々百件台の火事がおきているとみてよいでしょう。昨年の火災を原因別にひろってみますと、たばこが二十六件で最高火あそびとたきびが各八件で二位溶接機によるもの七件、煙突の過熱が五件、かまどと残り火が各四件、石油コンロ・ストーブ・ボイラー・プロパンガスなどがいずれも二～三件となっています。これに対して、ことしは、火あそびがトップにあがり、たばこが二位と入れかわっています。あとは前年と同じ順位を占め、深く考えさせられる傾向です。火あそび、たばこが年々火災原因の主位にあるということは火に対する警戒がきわめてあまいという回答になるといえましょうし、そのあとの火災原因の順位が同じだという統計は、設備的改善も不十分なのでは、と疑がわれもできます。消防職員をいらだたせるに十分な統計といえるのです。

消防本部は、このような状況のなかで、火災予防運動をきつかけとして、ことしの冬の防火にすべての世帯が本腰を入れることを求め、もういちど、防火のA・B・Cを知ってほしいとしています。

広報無線の開局を延期

二十四日から放送の予定

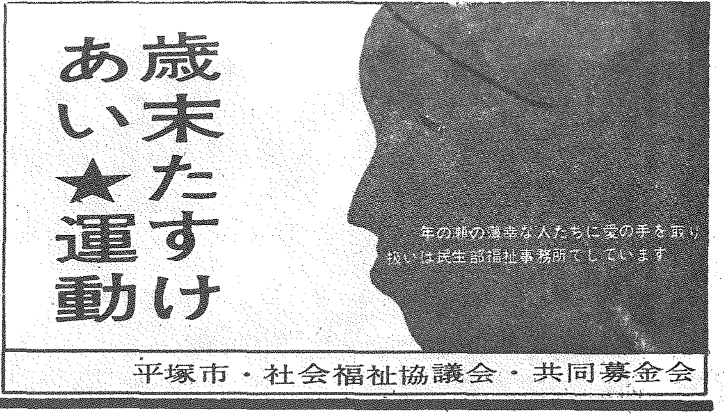
新庁舎と併行して設備工事を行なってきた広報無線第一次新設分基地局と市街地十一か所の受信拡声装置は、すでに取り付けを完了しました。最後に残された電波管理局の完成検査が十一月十九日から三日間とおくれたため開局を延期、十一月二十四日から朝夕二回の定期放送と時報を市民にむけお送りする予定です。



特別養老保険創設・保険金 100万円引き上げ記念

簡易保険新加入運動

`100万円のご用意に、ゆたかなくらしの計画に郵便局の簡易保険をおすゝめします。市内の簡易保険ご加入件数は、45,700件、42億円にのぼり、昨年は２億円の保険金が市民に支払われました。全国の簡易保険積立金は１兆1,000億円、その46％は市町村の建設事業に融資されています。



歳末たすけあい★運動

年の瀬の薄幸な人たちに愛の手を取り扱いは民生部福祉事務所でしています

平塚市・社会福祉協議会・共同募金会

社会福祉に住民の参加を

地区協議会づくり

生活に直結した活動ねらう

平塚市社会福祉協議会（会長加藤市長）は、現民生委員協議会の組織単位となっている区域ごとに住民を主体とする地区社会福祉協議会を設置する方針をきめ、準備をすすめています。地区社会福祉協議会設置のねらいは、社会福祉に関する公私の協力関係を確立することと、これに地域住民の積極的な参加を求めることによって、住民の生活に直結した、きめこまかい福祉活動を行なっていこうとする点におかれています。この組織が普及すれば、いままで全市単一だった社会福祉協議会は、事実上下部組織をもつことになり、きわめて有望な活動が期待できるわけです。

社会福祉協議会としては、住民福祉の面で、地域格差や階層間の格差がひらきつつあると感じており、さらに、一部の福祉に欠ける状態も問題視しているようで、地区社会福祉協議会組織は、なるべく早く普及し、問題点の発見と強力な対策を実施したいとしています。

社会福祉協議会自体としては、年内を目標に各地区をあるき、住民代表と組織づくりについて話しあい、できれば今年中に、おそくとも年度内を目やすとして、全地区の協議会の発足をおわりたい意向です。住民全体の生活の安定をはかり、めぐまれない人たちをたすけすくいあげていく社会福祉協議会の組織づくりには、みなさんの積極的な協力と理が絶対的な条解件としてのぞまれています。

地区社会福祉協議会の性格・組織・事業などほぼ次のとおり。

■性格・地域住民の福祉増進を目的とする民間団体で、住民自身が主体となり、これに社会福祉・保健衛生・生活向上に関連のある公私の関係者が参加協力するかたちをとり、地区内の福祉に欠ける状態を明らかにし、これに対応する福祉計画にもとづいて、組織的な活動を展開するものとされています。

■事業・地区社会福祉協議会は、①調査・集団討議・広報的方法などによって、地区内の福祉に欠ける状態や問題をとらえる、②地区の実情に対応する適切な福祉計画をたてる。③計画上の必要に応じて住民の協力促進、関係機関団体・施設間相互の連絡調整、社会的資源の活用、ボランテイア（奉仕者）の育成と組織化、行政機関に対する請願・陳情・建設、住民に対する広報などを行なう。④ときに必要なら、福祉計画の実施にもあたる、といった範囲の活動を行なうとされています。

■組織・地区社会福祉協議会の姿は、あたらしく単独の組織を結成するというより、住民の福祉をたかめていこうという方向のもとに、既存の住民組織を横につなぐといったもので、地域社会内のいろいろな組織の力を、住民福祉へ方向づけるのが真意といえましょう。

障害は計画無視

もえないごみ　清掃課強く警告

もえないごみの計画収集は、ほぼ市内全域に及び、清掃課とごみを出す方との呼吸もあって、うまく運営されるようになっています。

しかし、いまだに、収集計画を無視する人が一部にあり、収集場所付近の人に危険と不快感を与えるため、苦情が出ています。

このことは、この紙上でもたびたび協力を求め、住民組織を通じても、改善の手をうってきました計画どおりもち出している大多数の方にはご迷惑ですが、ここにあらためて強い警告を申し上げますでたらめな持ち出しを一掃するために、ご近所どうしでも、ぜひ、話し合いをしてほしいし、次の収集計画を知らせあってもいただきたい。もえないごみの収集制度を育てるためにも、計画無視行為をこんどこそ一掃していただきたい

×

■収集日・毎月一回の割で、地区別に定めてあります。別表参照

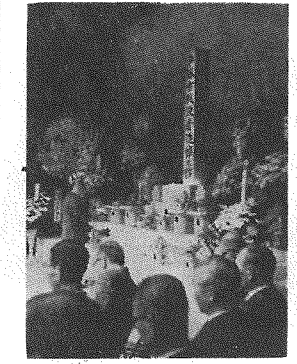
■持ち出し・収集車がまわってくる当日の午前八時三十分までにかならずボール箱や紙袋、木箱などにこん包して、別表の指定場所へ出すこと。

■注意点・収集日以外の持ち出しは絶対にしないこと。当日八時三十分をすぎてしまったときも持ち出さないこと。入れものから、収集場所へあけていく人があるが、収集作業を大きくさまたげるのでやめていただきたい

■収集計画・別表のとおり。表にない地区は、春秋二回、地区組織と協議のうえで収集することになっています。

収集日程表

地区	収集日	収集場所
高浜台	毎月第３月曜日	いなり山／トントン百貨店横／太洋中学校西側／県営住宅中央
馬入	毎月第３水曜日	高部忠蔵宅うら／33区公園前／帝蓄裏通り／松原公民館／石塚正吉宅付近／松原小学校／杉山セイ宅前／杉山徳一宅うら／宮代建設の前／武井勇宅前／神明神社うら
平塚団地	〃	団地中
中原	毎月第３木曜日	下宿露木つや宅北側／上宿日枝神社西側／御殿東側／パイロット正門前／浅見桶店横／中原公民館／裏宿原一郎宅付近／中原小学校北側／東中原防火用水／東中原遊園地
南原	〃	南原公民館／岩崎魚屋付近／成瀬畳店近
見附町	毎月第３金曜日	中島青果店隣り／八王子神社広場／小林歯科医院かど／川井屋ストアー付近／体育館東側
もより会	〃	共和電気前／三富自転車店前／飯田酒屋かど
錦町	〃	共和電気前／八間道路かど／旧紡績通り（西側）／魚朝南隣り弘明寺文庫前横
幸町	毎月第４月曜日	横山無線前／名画座前／平井魚屋前／海宝寺前／小島米店前
千石河岸	〃	元漁業組合前／石川百貨店付近／市場付近／入船屋前
札場町	〃	有明公園／公民館／乗蓮寺青木タバコ店前／若林運輸前
海岸地区	毎月第４水曜日	高風荘付近／大堀精一宅前／喜久屋酒店前／東電寮広場／石田会計事務所／松栄荘前／高梨百貨店前／松本リハツ店前／剣持昌夫宅前／吉田寛宅前／復興事務所前／ゴムアパート西側／清田米店西側／公務員住宅中央／県職アパート（２か所）／扇の松／片野宅前／荻原宅前／山口商店角／米川孝弘宅かど／仁平宅横
虹ケ浜	〃	和泉屋商店前／水島タバコ店前／県営テラス住宅内／市営住宅内広場
竜城ケ丘	〃	佐々木商店前／にしひろアパート前／牧野栽夫宅前
平塚２区	毎月第４木曜日	四十瀬川公園東側／高部運輸付近／魚喜代つきあたり墓地
平塚８区	〃	八間道路南側のかど／魚喜代つきあたり墓地／今井宅角（踏切そば）／富士の湯南側あき地／峰尾商店ガソリンスタンド横
立野町	毎月第４金曜日	立野町公園／元火葬場かど／山梨医院北側／佐藤医院南側
平塚３区	毎月第１水曜日	今井理髪店／内藤宅前（豊田道）
豊田	毎月第３土曜日	小嶺一岸栄井さん蔵前／宮下一宮の前／西町一新幹線下／平等寺会場そば／ぐじゆ消防火の見やぐら下
金田	毎月第１火曜日	長瀬一小川医院北側三橋菓子店前／川口金属ＫＫ
金目	〃	山田賢次郎宅前／みなみ薬局／金目小学校／柴田自転車店／集会所／旧金目出張所前／山口菓子前そば停留所／寂静寺／小清水重信宅そば（交差点）／公営住宅／千須谷／広川公民館／蓑島製めん前
旭	毎月第２火曜日	公所中南信用金庫前／纒集会所／徳延神社前／河内小林淳三宅角／北坂間藤井宅角／出縄公民館／小向須田誠吉宅隣り／真壁厳温室北側／ゴム社宅内風呂場／下山下宮前／下万田集荷所前／上山下八幡神社／高根鈴木清吉宅前



追悼のことばささげる市長

しめやかに慰霊祭

市主催の市内戦没者慰霊祭は、十月三十一日午前十時から、市民センターホールに遺族一千四百人が参列してしめやかにとり行なわれました。市内戦没者二千柱の霊と一万八千世帯の遺族をなぐさめたもの。この席上市長は、遺族二人岡崎三四八三佐藤宗治氏（七七）と平塚三五〇九長沢光治氏（六四）を表彰しました。

平塚市史料展　1回

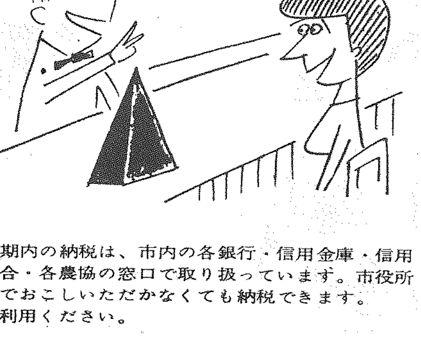
新・市庁舎落成記念第１回平塚市史料展／11月21日－23日まで／毎日午前10時－午後３時／平塚駅前東洋信託銀行平塚支店４階ホール／市史研究会主催市教育委員会後援。

グループ・ワークの相談ごとを

指導員の派遣／映画会／レクリエーション
フォークダンス／関係用具の貸し出し

民生部青少年課は、青少年グループの育成を考えています… TEL（22）1700

納税に市内金融機関の窓口をご利用ください



納期内の納税は、市内の各銀行・信用金庫・信用組合・各農協の窓口で取り扱っています。市役所までおこしいただかなくても納税できます。ご利用ください。

会計課出納第１係

優れた政治への道

私たちのものである民主政治が健全に発達するための基礎は、ひとえに公明な選挙にあるといえます。この十一月は、公明選挙強調の月。ちなみに富安貴子さんの感想文を紹介することとしました。来年は参議院議員通常選挙が行なわれます。有権者であるあなたにも、深く考え、だれはずることのない行動をとってもらわねばなりません。

富安さん

すべてよき実は よき木にむすぶ

富安貴子

四人の選挙の委員が投票箱に運ばれる私の手許に注目し、初めての投票を終え少しかたくなったまま投票所を後にした時、私の胸にフランスの或る政治学者の語られたこんな言葉がよみがえって来たのです。

「投票の行なわれる瞬間にしか世論は表わされていない」これは日常の政治活動の実態が公約とはあまりにもかけ離れがちな傾向にある一部政治家への批判を含む一方、選挙権を持ち私達の一人一人がもう一度よく考え直してみなければならない大切な意味を含んだ味わい深い言葉だと思うのです。

……つまり、投票の瞬間、これこそが政治を、いや政治によって動いているすべての社会生活を決定づけるものであるということを

最近、選挙のたびごとに低くなる投票率を「それは選挙、ひいては政治に対する絶望率を示すバロメーターである」と指摘した言葉を耳にすることがよくあります。それは一般に選挙に対して深い理解を持っていると思われる人々の中にかえって多く見出されたり、あるいは一部ではそれが政治に対する一つの率直な意見とさえ解釈されつつあるのです。そして事実、私自身も以前には……公約はほとんど守られない、選挙運動の不正行為は回を重ねることに悪質になる、全体にみれば生活水準は上っているはずなのに個々の生活を見ると決して楽にはなっていない……こういった多くの矛盾に憤慨し、一体自分が真剣に政治を考える価値がどれだけ生かされるというのだろうか、誰が政治をしたって結局は同じではないだろうかと半ば懐疑的な気持さえ抱いていたのです。

ところが、昨年の夏、ちょうど二十歳の誕生日を迎えたその日の朝、函館郊外をトラピット修道院に向って走る観光バスの中で、私はガイドさんにこんな話を聞いたのです。「修道院の生活はすべてマスコミ機関と隔絶され、唯一の例外は選挙が近づくと選挙に関係ある部分の新聞の切りぬきが廊下の要所要所に貼られるということだけです」私達の日常には何の制限もなく受け入れられているあらゆる分野の報道機関が、ある短かい期間、それもごく一部だけに限定して与えられるそんな小さな世界があることを知らされた時、私は自分の置かれた自由に満ちた立場について思わず考え込んでしまったのです。……何の制限もない広い自由な立場から社会を見ているその自由さのために、私はかえって社会に対する関心力が散漫になったり、感覚が疎くなったりしてはいないだろうか。容易に人々の意見を聞けるがために、かえって自分の問題として政治や社会について考える前に、年配者によって語られた既成的な観念を鵜呑みにする傾向がありはしないだろうか……と。二十歳になって新しい第一歩を踏み出したその一つの変り目が「選挙権の行使」という具体的な事柄と結びついて意識されたその時、私は若い新鮮な物の見方や率直な感動を、少しの骨折りもしないで、ただ選挙に対する諦めなどというポーズの中にみすみす捨てて行くようなことは、断じて止めなければならないことに気ついたのです。

確かに、私達の目の前で生活の不合理がテキパキ改善されて行けば私達はどんなにか政治に夢中になるでしょうが、けれども、私達の生活には一定の順序と行程があってそれは確実にふまえていかなければならない道であることを自覚すべきだと思うのです

希望や計画がすぐ実を結ぶことが少ないのは、春まいた種が、必ずしも秋に実を結ぶとは限らないのと同じで、ただ種をまかなければいつになっても実は結ばれない、実を期待することは不可能だということを考えるべきでしょう。政治についても同様、税金を安くして欲しい、物価を下げて欲しいといくら叫んでも結局は、各人に与えられた一票だけがその実践を可能にする唯一の種になり得るものであることを再認識すべきだと思うのです。

よい実を結ばせる農夫が種をまく前に、地質を調べ、そこにふさわしい品種を選び、更に肥料を加えて刈り入れに至るすべてに最大の注意を払って初めて優れた実が出来上るように、私達もなんでもよいから種をまけば実がなるのだと安易に考えるのではなく、種をまく以前に、つまり一票を投じる前にまず、この一票をどう結実させるべきかを検討してみようではありませんか。そして、まいた種の芽の伸び具合、茎の育ち具合に絶えず農夫が愛情深い目を注ぐように、私達も自分の関与した政治に対して責任と関心を持ち続けてすばらしい実を私達の手で作り上げようではありませんか。

よい実がよい木に結ばれるように、優れた政治が優れた有権者の良識の中に育つことを信じて、私はそのすこやかな若木になりたいと思うのです。（筆者は愛知県豊橋市の学生・二十一才）

× × ×

※自治省発行の公明選挙シリーズ新有権者の感想文第十一集から転載。この作品は自治省がことし一月に全国公募した新有権者の感想文八百八十二篇のなかから一等入選作品に選定されたもの。

『もえないごみ』の

地区	収集日	収集場所
上平塚	毎月第1月曜日	たんじよう池／上平塚公民館
諏訪町	〃	白菊荘／大久保公園
富士見町	〃	内藤家具店広場／江南高校東側／六本吉野鉄工所角／保健所裏／青木町内会長／横浜ゴム江南社宅／浴場そば
豊原町	〃	旧公民館／つばめ湯前
中里	〃	富士見公民館／中里団地中山宅かど／春日野中学正門前あき地／山崎タバコ店前あき地
富士見第5区	毎月第1水曜日	子供広場／おとりさん神社前
平塚4区	〃	峰尾石油スタンド裏広場／渡井商店入り口
西仲町	〃	四十瀬川公園西側／竹崎宅前
柳町	〃	春田神社／原田敬治宅西側／石塚馬蔵宅東側
桃浜町	毎月第1木曜日	羽衣公園／朝日新聞通信社宅広場／花水公民館鉄道宿舎広場／高橋青果店前
黒部丘	〃　2　〃	供養塔前／府川菓子店前／金子倉吉宅前／白清舎前／にしきや洋服店前／辰巳屋南側アキ地
崇善一区	毎月第1金曜日	東雲公園／坪井医院／久保田米店横
不動会	〃	東雲公園
宮松町	〃	久保田米店前／平塚食品KK横／長島商店横／鈴木タカ宅横
宝町	〃	錦水旅館隣り／平沢銅鉄店前／渡辺賓店前あき地／宝公園／緑風荘南側
大神	毎月第1土曜日	神社付近出荷場前／上出荷場前／住宅付近
田村	〃	田村住宅／田村十字路／中学西側／支所前／大島電気前／柏木パン店横／高周波熱練平塚寮横
八幡	毎月第2月曜日	内田二三男宅前／佐藤保宅横／相模寮かど／長善寺／鹿島建設資材置き場かど／堀口トメ宅前／佐藤精米所／よねや惣菜店かど／二見菓子店付近／森スタンド横通り／森永社宅内
真土	〃	坂口停留所／集荷所／今里停留所／旧大野支所前／山本タバコ店横あき地
四之宮	〃	前鳥神社前（公民館前）／相原元吉宅前／相原勘三宅前／大念寺（公民館）／北向観音／大沢自転車店前
羽衣自治会	毎月第1木曜日	川崎歯科医院裏／横山宅前／呉地宅前／日本キリスト教会前／貴美島歯科医院前／柳田宅前
港一区	〃	米善支店前／米善アパート前／島津助産院かど／宮志呂館かど／須藤うどん店かど／スレート工場かど／丸山物産隣りのあき地／近藤歯科隣り／山本ブリキ店前／巴商会横／玉利ランドリー前／熊沢良治宅隣りのあき地
裏駅	〃	網島靴店前のあき地
花水台	毎月第2木曜日	岡野医院／久保田宅前あき地／小川宅前あき地／図書館／花水公園／ソロバン塾／市営住宅広場／電波管理局
菫平	〃	花水郵便局／専売公社中央研究所職員宿舎前／泉屋商店前／水島タバコ店前／新進堂印刷店前
崇善2区	毎月第2金曜日	明石町公園／雲出医院裏／専門店会前公園／古木宅前
駅前通り	〃	勧業銀行前／平田自転車店前
すずらん通り	〃	明石町公園北側／片山靴店裏側の公園
紅谷町	〃	紅谷町公園／平田運送店前
夕陽ケ丘	毎月第3月曜日	母子寮前／夕陽ケ丘公園／杉山昌巳宅前

平塚市産業まつり　5回

■11月28日－30日までの3日間

■見附台体育館／市民センターホール
　および花水台古河電工所有空地

第2部行事プログラム

会場	行事内容	日程
見附台体育館と広場	物産展示即売会	11/28日～11/30日
	農水産物品評会	〃　～〃
	花き展示会	〃　～〃
	鶏卵品評会	〃　～〃
	県下青少年創意工夫展	〃　～〃
	カナリヤ展示会	28日～29日
	福引き大会	29日12時・当日先着1500人
	豚・アヒルレース	29日14時　仔豚10頭・アヒル5羽
	牛乳無料配布	28日29日(500本)11時(700本)
	植木市	28日～30日
市民センターホール	協賛行事	
	日本舞踊 （花月兼美・兼美紀さん）	29日11時～21時
	芸能コンクール等	30日14時
古河電工花水台空地	第22回 神奈川県畜産共進会	28日～30日

平塚市主催・平塚商工会議所　平塚市商店街連合会協賛

須賀など新町名

新住居表示第二年次へ

建設部監理課は、新住居表示第二年次分として、須賀・松風町・袖ケ浜など二百五十四万一千平方メートル（七十七万坪）の新町名と住居番号を整備することとし、事前調査を開始しました。

新住居表示は昨三十八年度から着手、第一次は花水地区の整備を行なったわけで、第二年次今年度分が完了すると、国鉄東海道線南側の花水・港両学区全域が、新表示に生れかわることになります。

この住居表示は街区方式とよばれるもので、明治の時代から使われてきた番地制を廃止、新町名ごとにいくつかの街区をつくり、そのなかの住居に一連番号をつけるもので、わかりやすく実用的な住居表示とされています。新住居表示が実施をみますと、須賀何千何百番地と呼ばれていたお宅も、○○町○○番○○号というようになります。

この第二次新住居表示の実施にともない、すでに使われている松風町・袖ケ浜に加えて、八重咲町・高浜台・夕陽ケ丘・幸町・代官町・久領堤・札場町・千石河岸など一連のあたらしい町名が生れる予定で、須賀をはじめ、この地域に及んでいた平塚新宿・平塚の一部の字名が消えることになります

新住居表示は、花水地区を第一年次事業とし、ことし、須賀その他を行なったあと、馬入ー新宿、新宿ー富士見の順で実施、昭和四十一年度までに全市街地に適用することになっています。実施までには、ご家庭の深い協力がのぞまれています。

品評会の日程決る

搬入二十七日・即売三十日

第五回産業まつりの行事として十一月二十七日から三十日までの四日間、見附台体育館に開催する農水産物品評会と鶏卵品評会について、農産課は次のとおり日程を発表しました。両品評会は、市内の各農協・園芸協会漁業協同組合、水産加工組合の後援で行なわれ一千百四十点以上の出品があると予想されています。

■会期・十一月二十七日から三十日までの四日間。

■日程・①二十七日午前中搬入、午後審査、②二十八日～三十日午後一時まで一般公開、③二十九日午後三時～五時まで即売の予約受け付け、④三十日午後二時ー三時まで即売。

■会場・見附台体育館

■出品物と単位・△穀類と豆類・一リツトル（五合）、落花生さやみは二リツトル、▽そさい類・大根五本、人参十本、ごぼう十個、ねぎ四キロ、玉ねぎ十個、甘らん三個、白菜三個、小かぶ五わ、ほうれん草五わ、しょうが三わ、花野菜三個、その他は市場出荷規格に準ずる。▽いも類・さつまいも十個、じゃがいも十個、里いも二十個、▽果実類・柿七個、栗一リツトル（五合）、▽農産加工品・みそ一キロ、しょうゆ〇・五リツトル（三合）その他漬物適宜、わら工品適宜、▽水産加工品・カクボシ三束、ニボシ五百グラム、ゴマメ五百グラム、アジヒラキ二十枚、サンマヒラキ十枚、メザシ十連、シラス四百グラム、アワヅケ一箱、カマスヒラキ十枚、アジミリンボシ五枚、その他適宜。

■・出品上の注意・同一種類のものを一点以上出品することができない。出品物は原則として本会に寄付されるものとし、出品者には記念品を贈る。

JAIYKBが開局

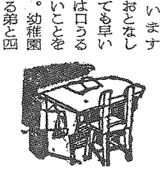
10月18日、花水公民館内に、市内初のアマチュア無線クラブ局が開局、当時同公民館長の名倉信光氏らも出席してこれを祝いました。このクラブ無線局は、平塚アマチュア無線クラブ（会長上野三郎氏・会員31名）が会員の友好を深め、青少年間に無線科学の普及をはかることを目的として設けたもの。呼出符号はＪＡＩＹＫＢ、空中線電力10Wで、電信は全世界と、電話は国内をはじめ1000ＫＭ半径内の沖縄・台湾・フイリピンなどと交信できるといわれます。〔写真は花水公民館内に開局したＪＡＩＹＫＢ局〕

教育相談

落ちつかない子

小学校三年の男子

市教育研究所教育相談係で扱った実例から



問い　家庭では以前から落着きがないような様子が見うけられたのですが、学校で一応問題児として注意されるほどとは思っていませんでした。私は社宅住いで近所迷惑を考えてなんでもかでも我が子をしかってしまったからかと思いますが、主人はおとなしいが手がとても早いのです。私は口うるさくて細かいことを注意します。幼稚園へ行っている弟と四人暮しです。

お答え　落着かない原因としてはおよそ身体、能力、興味、環境などが考えられます。

先ず、身体的な面では、蓄膿症の有無と、アデノイドとへんとうせん肥大を併発した場合などが考えられます。こうした症状の時には耳鼻咽喉科に相談してはいかがでしょうか。

能力の面では、基礎となっている知能が低い場合、当然学習意欲が低下しますし、低下によって逃避することにもなり、劣等感を持つことにもなります。また逆に知能が優れているために学習に退屈して、他の活動を求めるような場合も見うけられます。

興味の点では、日常没頭できる対象に欠けている場合が考えられます。こうした場合でしたら充分活動できるものを与えてやることも大切でしょう。また親が子どもの遊びをとりあげてしまうしつけ方も原因になります。

環境の面では、親が放任的態度とか、干渉、不安傾向などの過保護では落着きのない子どもになることがあります。

以上を参考にしてよくお考えなさってください。

（担当　打田所員）

環境的にしめだそう

ねずみ退治これから好機

これから冬にかけてが、ねずみ駆除の好期です。衛生課では、全世帯に一袋一回分ずつの殺そ剤（硫酸タリウム製剤固型）の無料配布を行ないます。殺そ剤の配布は各地区の組織を通じてくばり、個人渡しはしません。殺そ剤を受け取ったら、一家のなかで薬の責任者をきめ、子供や家畜が誤ってたべたりしないよう、保管と使用に十分な注意と、次の手引きを参考にして効果的な使用をしてください。

■ねずみの生態・たいへんに大食家で、一日に自分の体重の四分の一以上の食物をたべる。食物がないと数日で餓死してしまう家のなかにいるのは、クマネズミ・ドブネズミ・ハツカネズミの三種類とされている。

▽クマネズミ・住家性、活動場所は家屋内で、壁うらや引出し下、天井など家屋内の物かげに巣をつくる。縦に行動する特長がある。

▽ドブネズミ・住家性、活動場所は家屋内の床下や下水・畑などで、床下、下水周辺の地下、ごみ箱の周辺、石垣、納屋などに巣をつくり、平面的に行動するのが特色。

▽ハツカネズミ・半家住性、活動場所は家屋と周辺の畑で、積みわらの下、ゴミの下、家屋内の物かげに巣をつくり、しのび込み型といえる。

ねずみの寿命は、めぐまれた環境のなかで二ー三年、年間五ー六回の分娩をし、一回に五ー十頭を生む。ふえはじめたらはげしい。わが国では人口の十倍約十億はいようと推定され、穀物被害は年間九十七・五万トン（六百五十万石）に達するといわれる。

■駆除方法・ねずみ退治の原則は蚊やはえのばあいと同様、環境的駆除をはかるのが第一。ねずみの生活条件をせばめ、すめない環境をつくれば、その数は激減する。つまり、ねずみの食・住・通路をなくすことで、殺そ剤はあくまで補助的役割と考えるべきだ。ねずみ取り器や、天敵のねこを飼うなどの手がよく使われるが、たいした役に立たないばあいが多い。

食をうばうためには、台所から出た調理のくずや食事の残り物は、ふたつきの容器に入れる心がけが大切。にわとりのえさや牛馬・豚の飼料はねずみの大好物だから十分な管理を。

住居を与えないためには、巣の材料になる古雑誌やぼろ切れなどを放置しないこと。押入れの奥や、使わないタンスの引き出しのなかは、ときどき整理とそうじが大切。

壁や板にあけられた出入口をみつけ、これを金属や石などでふせぎ、流しの排水口には金網を張って、ドブネズミの侵入を防ぐだけでも相当の効果があるものだ。

■殺そ剤の使い方・薬以外のたべものは全部かたづけ、夜ねるまえにしかけ、朝早く回収するよう心がけること。たべ残されたら薬は、土のなかに深く埋めるか焼き捨てることを忘れずに。

ねずみは、決して部屋のまんなかをとおらない。壁ぎわやはめ板のすみとか、流しや物かげなどが通路。通路から目につきやすい物かげに毒えさをおくと効果的だ。ねずみはきわめて警戒心が強い。毒えさを置く場所の付近をそうじしたり、かたずけてはいけない。たなや天井裏などに置くのは効果がすくない方法である。薬はすくなくとも三日間は仕かけ、くいの悪いときは食用油にひたして使うとよい。

（衛生課の説明から）

花水公民館で指導者講習会

県ガール・スカウト

ガール・スカウト公認指導者講習会が、十二月十九日から二泊三日の日程で、市立花水公民館にひらかれます。社団法人ガール・スカウト日本連盟神奈川県支部と県教委が共催、市が後援するもの。受講者には、ガールスカウト日本連盟公認指導者の資格が与えられます。受講希望者は次の要領で。

■講習内容・①ガール・スカウト教育概説、②組織・運営・指導心得・やくそく、おきて、③プログラムのたて方、④レクリエーションゲーム、⑤スカウトソング、⑥キャンプファイヤーなど

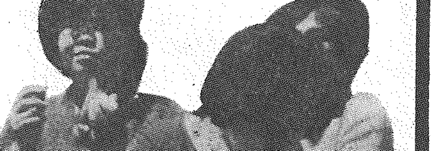
■参加資格・①満十八才以上の女子でガール・スカウト運動を研究将来指導者として団を組織する熱意のある人、または、青年団体の指導者、②高女か高校卒以上または同程度の学力のある人。

■参加申し込み・希望者は参加費三百五十円をそえて市役所民生部青少年課か、横浜市港北区篠原町一五ガール・スカウト神奈川県支部へ。

訓練生を募集

家事　県立家事サービス職業訓練所（横浜）で三十名募集中、対象は失業中の婦人など、応募は公共職業安定所へ今月二十四日まで、印が必要。

無料調定相談／11月21日／13,00～16,00／見附台体育館



日本調停協会連合会主催／専門の弁護士と調停委員による相談／土地・建物・金銭・家庭・家族関係などのもめごとでお困りの方はどうぞ……

お気がるにどうぞ

心配ごと相談

だれにも言えない心配ごとをそっと訴えていただく…毎月第1第3月曜9時―15時・市民相談室・民生委員ほか

次回は十一月十六日と十二月七日です

無料法律相談

人権擁護委員が専門的な法律のご相談に応じます…毎月第1土曜・13時から、市役所市民相談室（担当市民課）

次回は十二月五日（土曜日）です

母親クラブを育成

エプロンがけの組織に

民生部青少年課は、青少年の生活と環境を健全なものとしていくための有力な手がかりとして、エプロン姿のおかあさんがたが、日常かわしあっている子供たちをめぐる会話を組織化する方針をかため、母親クラブの育成を行なうと発表しました。

母親クラブは、近隣の八市や町村にすでに普及しており、県下に二百九十六グループ二万三千人をこえる会員があるといわれます。

ふだん、婦人会やPTAの会合にもあまりでてこない人たちまですべてのおかあさんをなかまに入れ、しかも、エプロン姿のままの気やすさで、自分たちの子供をめぐる心配や問題点を話題とし、じつくり考え合い、みつめあっていこうというのがねらい。

青少年課では、母親クラブの育成策として、①クラブの運営についていつでも相談に応じる、③県と市で、指導者講習会を計画したり、講師派遣を行なう、などの育成措置をとる、としています。

母親クラブをつくるときは、二～三十人でまとまり、あつまる場所をきめてから、所定の用紙に、会員のなまえ、代表者、役員などを書き、市役所の青少年課へ、お近くの婦人会の役員さんや、公民館主事に相談されてもよいようになっています。

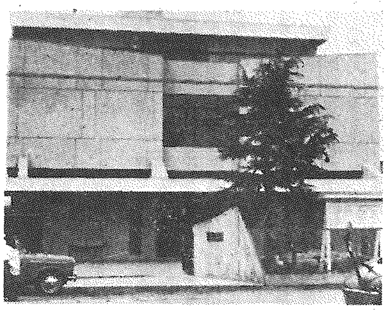
保健所の新館が完成

改築のため窓口を分散、不便をかけていた県立平塚保健所は、鉄筋コンクリート二階建ての新館が完成十月十九日から、新保健所で業務を再開しました。保健所の所在地はまえと同じ追分交差点。ご利用ください。

保健所の相談と検診日

曜	午前（9時～10時30分）	午後（1時～3時）
月	・一般健康相談	・児童心理相談
火	・成人衛生相談 ・乳幼児約束健康相談 ・歯科相談	・成人衛生相談 ・精神衛生相談
水	・一般健康相談 ・妊産婦相談 ・歯科相談	・妊産婦相談（バストコントロール等）
木	・乳幼児健康相談 ・歯科相談 ・成人衛生相談 ・優生保護相談	
金	・集団検診	・集団検診
土	—	—

※成人衛生相談／精神衛生相談／集団検診／心理相談は予約制です。
■肢体不自由児相談・毎月第2木曜日
■B・C・G接種毎月第4水曜日


完成した平塚保健所の新舎屋

予防注射巡回

計量器の定期検査

11月25日まで業務用対象に

経済部商工課は、39年度の計量器定期検査を巡回で行ないます。計量法にもとづく年1回の定期検査で商店・会社・工場・組合・団体などが業務上使つてる計量器すべてを対象とします。もよりの会場で検査を受けてください。

■巡回検査日程
11月6日（午前）豊田公民館
（午後）神田小学校
〃　7日（午前）城島小学校
（午後）岡崎農業協同組合
〃　9日～10日平塚競輪場
〃　11日（午前）土沢農業協同組合
（午後）旧旭出張所
〃　12日（午前）旧金田出張所
（午後）旧金目出張所
〃　13日　八幡公民館
〃　14日　中原小学校
〃　16日　松原公民館
〃　17日　花水公民館
〃　18日　富士見小学校
〃　19日　富士見公民館
〃 20日21日24日25日　市民センター
■時間　午前は9時午後は1時から

インフルエンザ予防

冬をまえに巡回接種中
12月には定期の種痘も

インフルエンザ

衛生課は、冬をまえにしてインフルエンザの流行を予防するため、この10日から巡回予防接種にはいりました。母子手帳を持つて、お近くの会場へお子さんをおつれください。この予防接種は個人通知をいたしません。ご近所さそいあわせてください。

■対象児・生後3か月以上—就学前の乳幼児（小中学生と園児は、学校でいつせいに行ないます）

■巡回日程（17日以後）
—第1回目—巡回実施中
11月25日　花水公民館
〃　26日　須賀公民館
〃　27日　中原公民館　松原公民館
〃　28日　見附台武道場
—第2回目—
11月17日　金目小学校　土屋小学校
〃　18日　豊田公民館　城島公民館
〃　19日　金田公民館　岡崎公民館
〃　20日　吉沢小学校　旭公民館
〃　21日　富士見公民館
〃　24日　田村公民館　旧四之宮公民館
12月2日　花水公民館
〃　3日　須賀公民館
〃　4日　中原公民館　松原公民館
〃　5日　見附台武道場

■時間・各会場とも午後1時30分から午後3時まで。

■注意・この予防接種は2回続けて受けないと効果がありません。また、次に該当する人は接種できません。
①鶏卵にたいして特異体質の人（発しんやぜん息・下痢・おう吐などを来たす人）
②熱性病患者、心臓、血管系、腎臓その他内臓にいちじるしい異常のある人。
③糖尿病患者、脚気患者、いちじるしい病後衰弱者、胸腺淋巴体質の疑いのある人。

ほうそうの予防

秋のほうそうの予防接種（種痘）も行ないます。母子手帳をもつてお子さんを会場へおつれください。

■対象児・①第1期・昭和39年3月1日～同8月31日までに生れた子と生後1度も種痘をしていない子 ②昭和33年4月2日～昭和34年4月1日までの出生児。

■巡回日程・
—接種日—
12月7日　金目公民館　土屋小学校
〃　8日　八幡公民館　城島公民館
〃　9日　金田公民館　旧四之宮公民館
〃　10日　旭公民館　吉沢小学校
〃　11日　田村公民館　豊田公民館
〃　12日　松原公民館　岡崎公民館
〃　14日　中原公民館
〃　15日　須賀公民館
〃　16日　花水公民館
〃　17日　富士見公民館
〃　18日　見附台武道場
—検診日—
12月14日　金目公民館　土屋小学校
〃　15日　八幡公民館　城島公民館
〃　16日　金田公民館　旧四之宮公民館
〃　17日　旭公民館　吉沢小学校
〃　18日　田村公民館　豊田公民館
〃　19日　松原公民館　岡崎公民館
〃　21日　中原公民館
〃　22日　須賀公民館
〃　23日　花水公民館
〃　24日　富士見公民館
〃　25日　見附台武道場

■時間・土屋、城島、金田、吉沢、豊田、岡崎の6会場は午後2時～3時まで、その他の会場は午後1時30分～3時まで。

申告所得税第2期

11／1——30日

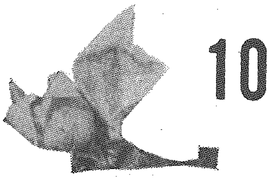
納期内に銀行・郵便局・税務署の窓口へ
納税貯蓄組合への加入をおすすめします

図書館だより

新着図書　▽たいまつ六十年（むのたけじ・理論社）△万葉東国紀行（谷馨・南雲堂桜楓社）、▽プレハブ住宅（川添登・東京中日出版局）、▽馬賊（渡辺竜策・中央公論社）、▽世界の都市をめぐって（柴田徳衛・岩波書店）▽貧乏物語（大河内一男・文芸春秋社）、▽動物の結婚（松原宏遠・講談社）、▽室生寺（矢内原伊作・談交新社）▽アラン人生論集（アラン・白水社）、▽情報の集め方（有田恭助・光文社）。

新着フイルム　十一月三十日まで無料貸し出し中・▽日本の貿易（小中社会科・17分）、▽アフリカ（小中高一般・21分）、▽ベニスの商人（小・20分）、▽見てきたソ連（小中・28分）、▽みんなのもの（小中道徳・16分）、▽ボロンギター（小・30分カラー）▽砂漠のちえくらべ（小・11分カラー）、▽しあわせな子どものゆくすえ（成人・33分）。

購入フイルム　次の映画とスライドを購入無料貸し出し中です。■映画・日本の古都京都奈良（小中高成人向カラー）、三十八年度教育映画祭受賞作品。■スライド・①人体（中高向・一二〇カットカラー）、②バイキンのたび（小学生向・二〇カットカラー）、③歯をみがきましょう（小学生向・二〇カットカラー）、④かぜの予防（小学生向・二五カットカラー）、⑤乗物公園でのエチケット（小学生向・二三カットカラー）。

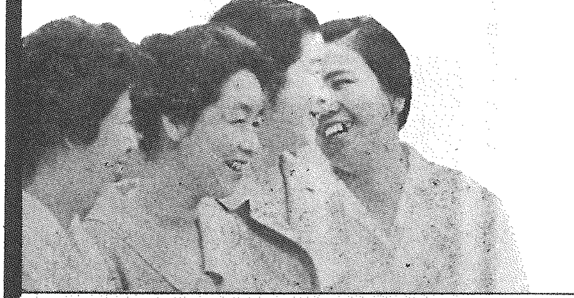


10　青少年の自覚をたかめる運動

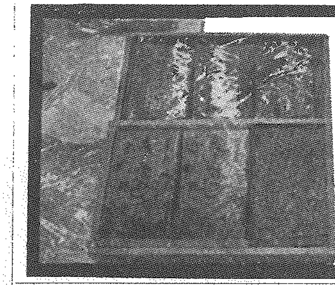
11/1～30　目標・明るい家庭を／よいことを自信をもって行なえる心を

（平塚市青少年問題協議会）

食生活改善のつどい



39年度神奈川県衛生まつり／食生活改善のつどい／11月27日午後1時から／平塚市民センター／■映画ママのひとりごと／■研究発表・食生活改善グループ／■わたしの歌あなたの歌…歌手藤山一郎さんほか／来場歓迎。



京都出店者募集

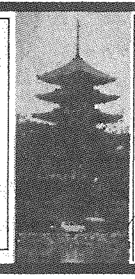
神奈川の物産展

■期日・昭和40年2月6日～11日
■場所・京都駅前丸物百貨店内
■出品申込期限・12月15日まで。くわしくは経済部商工課（4階）へ

優秀作品をあつめて…

★泣いた赤おに	18分
★山おくのくらし	22分
★配　色	18分
★海岸線を拓く	32分
★アメリカの家庭生活（お母さんの仕事）	30分
★白さぎと少年	30分

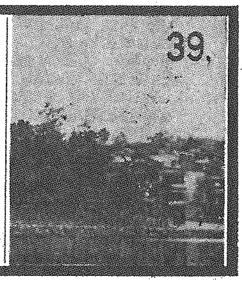
—県市両教育委員会主催—



教育映画祭

12月5日

県立農業会館
12時30分開場
13時10分上映



会長に野崎氏

ボーイ・スカウト地区連発足

このほど、ボーイ・スカウト平塚地区連絡協議会が発足、会長に野崎芳平氏が就任しました。

市内のボーイ・スカウトは七団が結成されており、約二百五十人の隊員に、人格形成・健康の増進・技能の修熟・奉仕などの公民教育を行なっています。今回の連絡協議会の結成は、各団の独立をさまたげることとなしに、各団相互の連携を深め、ボーイ・スカウト運動の発展を期そうというもの。参加団は、第一団ならびに第二団（委員長日産車体工機内中山人事部長・青年隊および年長隊）、第三団（委員長平塚新宿望月梯四郎氏・少年隊）、第四団（委員長平塚袖尾弘氏・少年隊）、第五団（委員長菫平野崎芳平氏・少年隊）、第六団（委員長須賀杉山太一氏・少年隊）、第七団（委員長東海大学内湯浅芳雄氏・青年隊）の七組織です。新役員次のとおり

（敬称略）

▽会長野崎芳平（第五団委員長）

▽議長升水万弼（第四団育成会長）

▽委員長宮代長次（第三団隊長）

▽委員・第一団から第七団までの各青年隊長、年長隊長、少年隊長、年少隊長。

▽事務所・民生部青少年課内。

×

ボーイ・スカウト入団希望者は、青少年課へご相談ください。

自衛官募集中

自衛官の募集が行なわれています。応募希望者は、市役所民生部市民課へ。

▽資格・十八才以上二十五才未満心身ともに建全な男子学歴不問

▽待遇・国家公務員初任級一万一千四百円、外に食事、被服、諸手当支給、各種技術教育。

防衛大学生、自衛隊生徒、看護学生の応募も受け付け中です。

職員採用

■調理員と作業員

▼学校給食調理員　若干名（年令四十才以下の婦人・学校給食に従事）・応募希望者は十一月三十日までに市販の用紙に書いた履歴書を市役所四階教育委員会事務局学校教育課へ。

▼土木作業員五名（年令二十五才～三十七才までの健康な男子）・給与月収一万七千円～二万円、応募希望者は履歴書を市役所三階総務部人事課へ。受付随時。

不用なのだろうか

—須賀港北側の道路—

声のひろば

投稿

須賀栗港北側の道路は不要道路なのだろうか。十五～六年も経過しているのにいまだに完成していない。莫大な費用をかけて民家をたちのかせてつくった道路だ。道路の両側は物置場となり不潔だ。隣りの県道は人夫にゴミを拾わせており、観光客は県道だけを通行しているが片手落ちではないか市長さんをはじめ係の人も巡視して早急に手をうってほしい。回答は広報ひらつかで願いたい

須賀・山田泰雄

お答え

ご指適の未完成道路ですが、ここは、戦災復興事業として神奈川県の平塚復興事業所が工事したところで、一部道路の整備ができず、付近の方に迷惑をおかけしています。平塚復興事業所が整備をし道路側溝までの工事を行なったうえで、市へ引き継がれることになります。引き継ぎが早く行なわれるよう関係機関と協議をいたしました。側溝整備工事の着工とあわせて、道路の管理と補修を行なうようはかるつもりです。

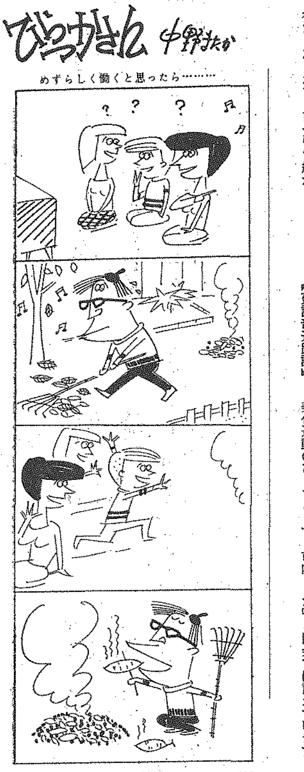
【建設部道路課】

未完成の須賀港北側の道路

全バス停に吸いがら入れ

平塚市婦人団体連絡協議会（会長三輪達子さん）と平塚青年会議所（理事長古矢親治氏）は、美化運動のひとつとして、市内二百五十四か所の全バス停や駅前に、赤と白のスマートな吸いがら入れを取り付け、愛煙家の利用に供しています。

「そうじもたいせつだが、まずよごさないことが先決ではないか」と同会では訴えています。


ぴらつかさん
中野たかし
めずらしく働くと思ったら………

■県下職業訓練所の作品展

展示会　十二月五日～六日まで、市内桜ケ丘の県立平塚職業訓練所で木工製品／金属製品／繊維製品／皮革製品など家具・衣類・日用品多数。即売も行なわれる。

■秋のサービス週間

東京電力　東電平塚営業所で十一月十六日～二十四日まで、防犯灯寄贈／街灯自動点滅機寄贈／小学校用スライド寄贈／福祉施設へ電気コタツ寄贈／電灯整備点検／一般家庭のソケット・コード・コンセント無料取替え／コンセント増設工事の取り次ぎなど。

■名古屋などへ電話直通に

ダイヤル　次の地域へ、電話のダイヤル直通が開通。名古屋〇五二（市内局番）、新川清州〇五六〇（四〇）、上野町〇五六〇（六三）、守山〇五六〇（七九）、愛知緑〇五六〇（八九）。電話料金十一月から相互銀行でも扱うようになった。

■学生と若き勤労者を結ぶ

講演会　平塚学生会主催・十一月二十九日午後一時・農業会館ホール　▽産業における人間疎外（立教大文学部心理学科長豊原恒男氏）、▽現代における人間関係の病理（立教大文学部心理学科教授早坂泰次郎氏）、学生と二十五才までの勤労青年が参加対象。

あたたかいこころ

心からのお礼にかえて、福祉事務所へ寄せられた篤志を報告します。

▼生活に困っている人へ……黒部丘山口平八氏六百円（十二回目）、須賀清田和子さん五百円（二回目）、中里島田澄子さん衣類一包、虹ケ浜補導班一同衣類一包、匿名の人から衣類一包

▼進和学園へ……平塚新宿杉山清治氏二万六千六百円。

▼夕陽ケ丘母子寮へ・平塚江嶋真彦氏一千円。

×

【公民館へ】日本相互銀行平塚支店から一組二十人前の茶器セット八組が市教育委員会へ寄贈され、市立各公民館と弦斉庵に備えた。

遊び場と
スポーツに

競輪場駐
車場開放

9時－4時
競輪開催日とその前後を除く

事業課

市内推計人口

—昭和39年10月1日現在—

人口総数・	127,764
世帯総数・	29,563
市域面積・	67.88km²
人口密度・	1,882
前月比　世帯増・	132
前月比　人口社会増・	249
前月比　人口自然増・	188

管内別人口

本庁	75,528(世帯18,531)
大野	26,407(〃 5,825)

旭	5,963(〃 1,333)
神田	5,520(〃 1,339)
城島	1,916(〃 350)
金田	2,448(〃 531)
土沢	3,765(〃 609)
岡崎	1,560(〃 279)
金目	4,657(〃 766)

市街地字別人口

上平塚	428(世帯 96)
桜ケ丘	106(〃 24)
中里	2,557(〃 666)
平塚	19,125(〃 4,619)
新宿	16,589(〃 3,954)
馬入	4,415(〃 1,021)
須賀	16,235(〃 3,975)
松風町	1,471(〃 422)
袖ケ浜	1,755(〃 470)
桃浜町	2,301(〃 625)
竜城ケ丘	1,420(〃 383)
黒部ケ丘	2,161(〃 540)
菫平	2,033(〃 490)
花水台	2,774(〃 664)
虹ケ浜	1,826(〃 473)
撫子原	277(〃 90)
唐ケ原	55(〃 19)

新平塚風土記　103

成器塾の拡堂

高瀬鑲吾

成器塾は江戸の儒者芳野金陵（1801—78）の高足宮崎拡堂（1819—69）の教室で嘉永3年（1850）頃相州中原宿に開いたのがはじめで一時江戸下谷仲徒士町に移つたが文久2年（1862）頃再び相州に還りこんどは平塚宿上平塚梵天社（八雲神社）の南東にあたる小高い地に塾舎を新築し平塚大磯西宿をはじめ近村の好学青少年を集めて漢学を教授した。羽鳥村の耕余塾にさきだつこと数年、この地方における中等教育施設の最初のものであつたと考えられる。

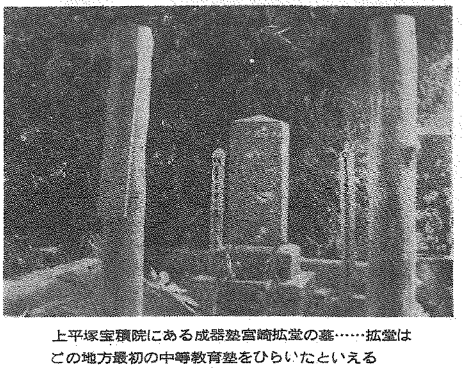
拡堂の夫人は長持村生れの田中氏であつたが嘉永6年正月拡堂が35才のときになくなり後添として中原宿武田氏の女が迎えられた。このひとが璋蔵と言う男子を生んだ。璋蔵は宮崎三昧と称し明治中期東京朝日新聞へ屢々長篇小説を連載し文壇の一角に雄視していたと伝える。

拡堂は明治2年4月5日51歳で長逝した。上平塚の天台宗宝積院に墓がある。碑側には「先生名長発字英祥宮崎氏加州金沢人」の刻銘がある。

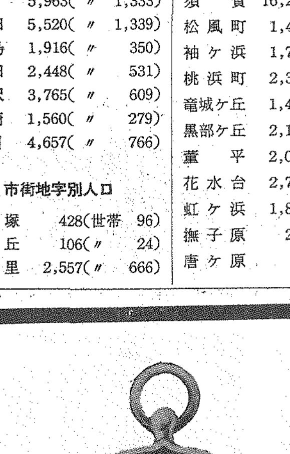
拡堂は風貌が堂々としていた上に声がよく漢籍朗読を聴くものたちは思わず襟を正し耳を傾けざるを得なかつたと言う。また平素五弦琴を愛し酒後酗然としてこれを弾じかつ古今の名詩をくちずさみ自他を恍惚させたとも伝える。

門生のひとり伊東希元（高麗寺村）に「成器塾の講筵に陪す」の七絶がある。「四筵坐を定め寂として声無し。開闔の天人理精に入る。また識る田夫も礼義を重んじ。講経の門外腰をかがめて行く」平塚宿の農人たちは成器塾開講のときは粛々として門前を通行しているのである。

門人には平塚宿の原田申之今井元啓同芳寛釈智海、大磯宿の釈了元、馬入村の釈恵津、朝氏村の小川元默、河内村の小林君郁、広川村の釈全桂同智禅久保田達同平、片岡村の宮河亀石同道弘久保寺恰、南金目村の森皴同透、豊田村の島村公欽馬島宗一等があつた。その他十日市場伊勢原村厚木村からも通学した。


上平塚宝積院にある成器塾宮崎拡堂の墓……拡堂はこの地方最初の中等教育塾をひらいたといえる

よい青少年をたたえる運動



あなたの知る範囲に、よい行ないをした青少年(20才まで)がいたら、氏名・年令・住所・学校または勤務先・推薦理由をお知らせください。推薦者の住所氏名も明記のこと。日限を問いません。広く市民の推薦をおまちします。

主唱・平塚市青少年問題協議会　（民生部青少年課内(22)1700）